



わたしたちはグッドガバナンス認証を更新しました

認定NPO法人 人と動物の共生センター



主な活動内容

団体ウェブサイト <https://human-animal.jp/>

当団体では、①犬猫の適正飼育の普及／問題行動の解決援助、②ペットと高齢者の共生支援（ペット後見）、③生活困窮者のペット飼育問題の支援と解決、④ペット防災・災害時の人とペットの避難の最適化に向けた活動、⑤ペット産業内での動物福祉の向上／社会的責任の推進の5分野の活動を行っています。



〈利用者（咬む柴犬の飼い主）の声〉

奥田先生に、往診していただいて、住環境、家のまわりを見ていただいて、噛ませない環境を作ることや、噛む動機を作らないことを指導していただきました。薬も処方していただいて、ずいぶん効果が出ました。グルーブレスンに参加して、他の犬達との関わりも覚えて、マテもできるようになりました。飼い主も嫌な思いをせずに、問題行動が改善できて、とても嬉しいです。時間はかかりましたが、楽しく毎日を過ごせるようになって、本当に感謝しています。

Voice

信頼のマーク

中長期的な
計画に基づき
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を
報告している

労務管理は
法律に準拠している

不正を防止する
仕組みがある

※このような内容について第三者が書面と訪問によって確認しています。寄付募集、雇用を行っていない団体は、一部の基準を除外して評価・認証しています。

評価されたポイント

獣医である理事長のリーダーシップのもと団体理念・ビジョンを明確にしています。倫理規程を設けているほか、ISO26000に準拠しており社会的責任を意識して活動をしています。また、「生活困窮者支援：お金がなくペットの飼育費用がない方への支援」や、「ペット後見：高齢化でペットが飼えなくなった方への支援」など、見過ごされがちな社会問題を事業化していることがとても優れています。

グッドガバナンス認証とは



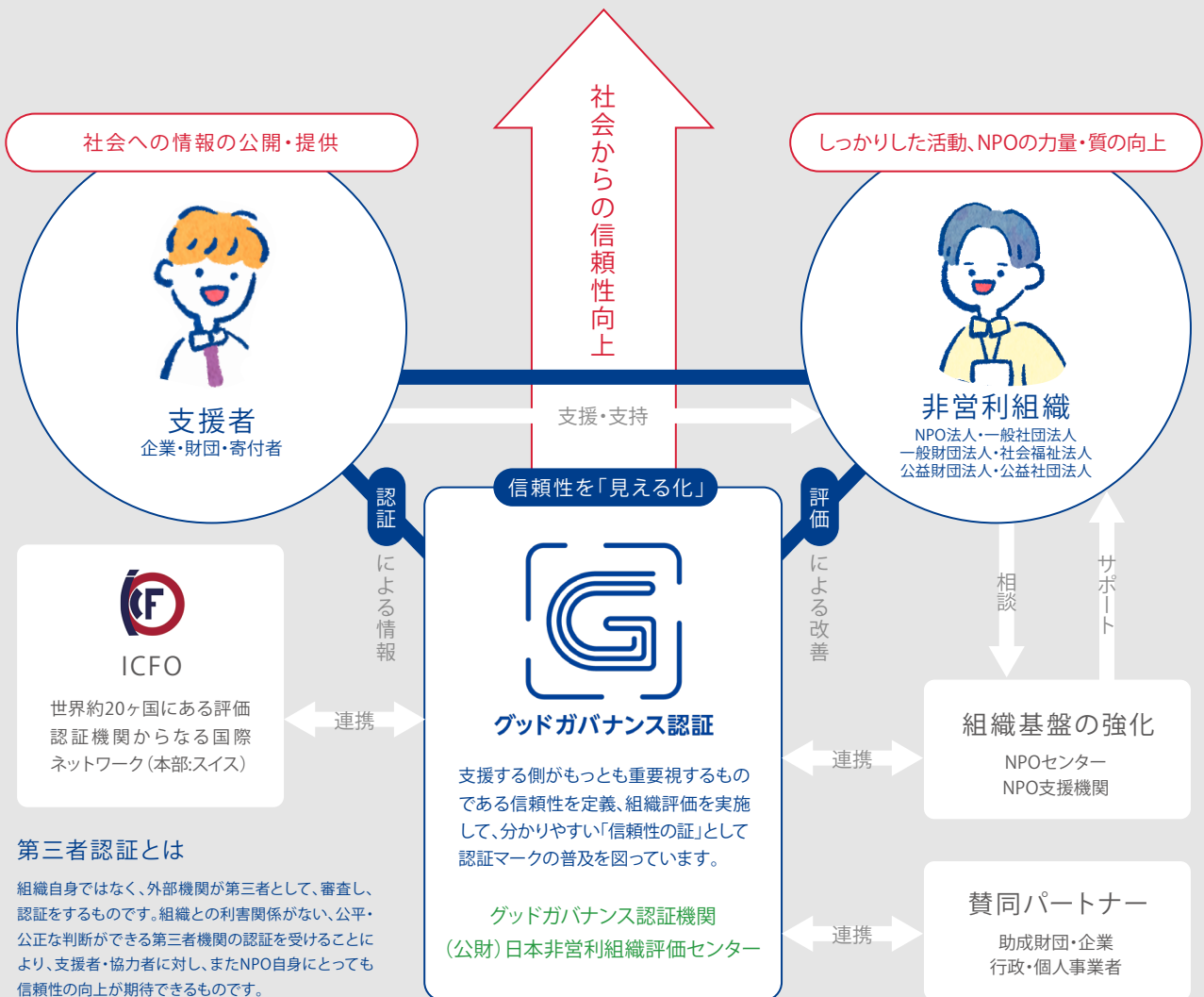
グッドガバナンス認証

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域28基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この28基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。



これまでのグッドガバナンス認証団体一覧はこちら

非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



第三者認証とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとって信頼性の向上が期待できるものです。

(公財) 日本非営利組織評価センター (JCNE) は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。



グッドガバナンス認証機関
(公財) 日本非営利組織評価センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION